

Baton



岩手県立宮古病院
地域医療連携室広報誌

令和5年8月号

認定看護師のご紹介

当院では現在、9分野（感染管理、皮膚・排泄ケア、緩和ケア、がん性疼痛看護、がん化学療法看護、乳がん看護、脳卒中リハビリテーション看護、摂食・嚥下障害看護、救急看護）9名の認定看護師が在籍しています。医療の質向上に貢献するため、現場での実践と各分野のラウンドや多職種チームの活動を通して、専門的視点からより質の高い看護の提供を目指し活動しています。また、患者さんの状態に適したケアについてのアドバイス、最新情報やケアについて情報提供ができるよう現場のニーズに沿った学習会を開催しています。

今回は、専従3名の認定看護師の活動をご紹介します。

感染管理認定看護師 吉川 百合江

【活動内容】

感染管理認定看護師は、患者さんやご家族、医療従事者など医療に関わる全ての人を感染から守るために、医師・薬剤師・検査技師など多職種と協力しながら組織的に感染予防活動に取り組んでいます。

【メッセージ】

感染対策の理由や根拠を踏まえ、正しく実践することで予防に繋がります。保健所と連携し感染対策の啓発活動を継続して行い、皆様のスキルの向上や感染対策の質改善に寄与できればと思います。



個人防護用具装着の様子

乳がん看護認定看護師 古澤 優子

【活動内容】

乳がんの診断から治療の選択、治療中、治療後と患者さんやご家族が乳がんになってもその人らしく過ごせるよう支援をする分野です。全ての時期の不安や悩みに応じた意思決定支援、心のケアや専門的なセルフケア支援で患者さんが笑顔で過ごせることを目標にしています。現在は病院の緩和ケアチームを担当しており、乳がん看護ならではのチームでの役割を發揮したいと考え活動しています。

【メッセージ】

乳がんの治療のこと、治療中や治療後の生活のことなど何でもご相談ください。また、緩和ケアチームは「がん」に限らず、呼吸器疾患や心不全などあらゆる疾患の患者さんを支援します。アドバンス・ケア・プランニングについても一緒に考えていきたいと思えます。



患者さんと相談の様子

皮膚・排泄ケア認定看護師 小野寺 恵子

【活動内容】

皮膚・排泄ケア認定看護師は、「創傷ケア」「ストーマケア」「失禁ケア」の3分野において専門的にケアを行う看護師です。専従の褥瘡管理者として配置されていますので、院内を横断的に活動しています。予約制ではありますがストーマ外来も担当しています。

【メッセージ】

患者さんやご家族、地域の皆様が困った時にはいつでも相談できる場所となり、安心して快適に暮らすことができるように支援していきたいと考えています。



新採用職員研修会の様子

新任医師のご紹介

- ①診療科・氏名 ②出身地 ③出身大学 ④所属学会
⑤専門・得意分野など ⑥趣味 ⑦ひとこと



- ① 形成外科 医長 菅原 隆二郎 (すがわら りゅうじろう)
② 岩手県 盛岡市
③ 岩手医科大学
④ 日本形成外科学会
⑤ -
⑥ 旅行、マラソン
⑦ 一生懸命がんばりますので、よろしくお願ひします。



- ① 消化器内科 医師 吉本 篤史 (よしもと あつし)
② 神奈川県
③ 東海大学
④ 日本内科学会、産業医学ディプロマ
⑤ 総合内科
⑥ 海釣り、ドライブ、オカルト(特にUMA)
⑦ 地域全体、ヒト全体をみれる医師になれるように日々努力いたします。Twitterもやっていますのでフォローお願いします。
(@A Yoshimoto1)

岩手県立宮古病院 基本理念

私たちは、地域の皆様の健康と命を守るため

- 良質な医療の提供
- 信頼され親しまれる病院
- 働きがいのある病院づくり を目指します

岩手県立宮古病院

地域医療福祉連携室

岩手県宮古市崎鍬ヶ崎1-11-26

責任者 川村 英伸

(地域医療福祉連携室長)